

市報うんなん Unnan

5

2023 No.222

特集
地方創生に向けた取り組み
(2ページ)



市からのお知らせを
LINEで配信中!

今月の表紙：三刀屋川河川敷のサクラ

「地方創生」に向けた強化策

1 子育て世代に魅力ある住環境の整備促進

- ミニ住宅団地の計画的な整備や定住促進住宅の民間譲渡に向けた取り組みなど住宅施策のさらなる強化を図ります。
- 空き家問題への対応を図るため、地域自主組織などと連携し、空き家や空き地の活用促進を図るための取り組みを進めます。
- 雲南市の魅力や移住支援情報を積極的に都市圏で発信し、若者・子育て世代の移住促進に取り組みます。



▲新たに整備された新庄住宅団地

新規 **空き家対策体制整備事業** うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014
 地域おこし協力隊制度を活用し空き家コーディネーターを配置するほか、空き家相談会やセミナーの開催、所有者が空き家の利活用について相談できる体制の構築を図ります。

新規 **空き家再生アドバイザー招へい事業** うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014
 外部専門家（地域力創造アドバイザー）を招き、地域と連携したセミナーやフィールドワークなどを実施し、地域内の空き家再生事業のコーディネートを行います。

新規 **空き家改修事業** うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014
 市内に定住しようとする子育て世帯が空き家の改修を行う場合、その経費の一部を助成します（県事業への上乗せ）。[補助率1/3・補助上限300千円]

2 結婚、出産、子育て支援の強化

- 出産、子育てに係る経済的負担の軽減に取り組みます。
- 若い世代の結婚対策・出会いの場づくりに取り組みます。

新規 **うなんベビー応援事業** 健康推進課 ☎0854-40-1045
 市内で生まれた赤ちゃんとそのご家族に、出産おめでとうのメッセージと贈り物（育児用品等：紙おむつ、産前産後訪問サポート無料券）をお届けし、安心して子どもを産み育てることができるよう応援します（詳細は6ページ）。



▲産後ケアを必要とする親子を助産師が訪問

新規 **多胎児養育家庭支援事業** 健康推進課 ☎0854-40-1045
 多胎妊娠の妊婦健康診査にかかる費用の一部助成を行うとともに、多胎児養育家庭サポート事業により、家事・育児支援や外出補助を行います（詳細は6、7ページ）。

拡充 **産前産後訪問サポート事業** 健康推進課 ☎0854-40-1045
 妊婦から3歳の子どものいる家庭までを対象に、一時的に家事や育児援助を必要とする場合に、産前産後サポーターが訪問し、家事や育児のサポートを行います（詳細は7ページ）。

【拡充ポイント】 初回の利用に使用できる無料券を配布し、利用促進を図ります。

令和5年度の「地方創生」に向けた取り組み

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

令和5年度に進める「地方創生」に向けた取り組みについてお知らせします。

1 基本的な考え方

- 重要課題に位置付ける「人口減少対策」に一層力を入れ、中長期を見据えて確実な成果に結びつく取り組みを進め、将来的な人口の安定化をめざします。
- 国のデジタル田園都市国家構想総合戦略に基づき雲南市版総合戦略の策定に取り組み、デジタルの力を生かしたまちづくりを進めます。

2 人口動態の現状と主な課題

- 依然として転出超過が続いていますが、令和4年は前年比較で転入が増え、転出が減少し、社会動態が改善しています。
- 年代別では、20～40代の子育て世代の社会減が大幅に改善しています。

雲南市の人口社会動態の比較 (単位:人)

	令和3年	令和4年	比較増減
転入	664	727	+63
転出	929	885	▲44
社会増減	▲265	▲158	+107

転出の主な理由は「職場」、「買い物」、「魅力的な仕事」、「賃貸住宅」

県内転出のおよそ7割が20～30代の松江市・出雲市への転出で、「職場が近い」、「買い物の利便性」、「魅力的な仕事がある」、「賃貸住宅の条件がよい」などが挙げられています（「転出者・転入者向けアンケート調査」より）。

就職（就学）

理由別では、「就職」、「就学」を理由とする社会減が改善傾向にあります。また、「住宅」を理由とする社会減は近年拡大傾向でしたが、令和4年は改善しています。

20代の社会減は改善傾向にあります。依然として人口減の主要因となっていますので、引き続き「キャリア教育の推進」や「若い世代が求める働き場の確保」、「若者・子育て世代に魅力ある住環境の整備」に取り組みます。

結婚

「結婚等」を理由とする社会減が拡大しています。また、結婚を機に松江市・出雲市へ転出する若い世代が増えていることから、賃貸物件の充実や家賃助成などの施策を強化します。

その他

転出理由として「しがらみがない」も一定数あることから、地域の人権意識を高め、若者や女性が活躍しやすい環境づくりを進めます。

転入の決め手は「暮らしやすさ」

「自然環境がよい」、「子育てがしやすい」、「教育環境がよい」など暮らしやすさを評価する回答が3割を超えていることから、子育て・教育環境の一層の充実を図り、本市の魅力を積極的に発信していく必要があります。

出生数の減少

令和3年（184人）、令和4年（156人）ともに200人を割り込んでいます。出生数の減少は、コロナ禍による婚姻数の減少が影響しているものと考えられます。国の少子化対策の動向を踏まえながら対策を強めていく必要があります。

拡充 **おんせんキャンパス運営事業** キャリア教育政策課 ☎ 0854-40-1074
学校への行きづらさを抱える児童生徒を対象にした学習支援や体験活動、保護者相談等を行う教育支援センター（通称：おんせんキャンパス）を運営します。

【拡充ポイント】 増加傾向にある不登校児童生徒への対応、ユースサポート*の充実を図るため体制を強化します。

■ ※義務教育修了後、進学などに関して何らかの悩みを持つ高校生世代への支援

拡充 **高校卒業生とのつながり創出事業** うんなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014
キャリア教育政策課 ☎ 0854-40-1074

県外へ進学した学生に対し、ふるさととのつながりを感じ続けることができるように雲南市の情報を定期的に配信します。また、都市圏で雲南市出身の大学生や若手社会人が交流できる場を創出します。

【拡充ポイント】 市内で魅力的な仕事や暮らしをしている若者などを取材し、定期的に発信するとともに、県外に進学等した学生の交流会などを実施します。

拡充 **コミュニティキャンパス推進事業** 政策推進課 ☎ 0854-40-1011

市内出身学生や地元大学の学生、本市のまちづくりに関心を持つ学生との継続的な関係性をつくり、卒業後のUターンや関係人口創出を図るため、市内での現地調査や職場体験プログラムを提供します。

【拡充ポイント】 人材還流を強化するため、年間を通したプログラムの提供を行い、長期的な地域とのつながりをつくります。

拡充 **官民連携による健康なコミュニティづくり可能性調査事業** 政策推進課 ☎ 0854-40-1011

幸雲南塾卒業生などが取り組む「おせっかい会議」と連携し、地域の中に“おせっかい”をする担い手を増やし、地域住民同士の互助をベースとした地域の支え合い体制を構築します。

【拡充ポイント】 全市展開(令和4年度までは加茂、木次、三刀屋地区)を図り、潜在的なニーズ・課題を早期に予兆検知し、対策を行う体制を整えます。

5 若者に魅力ある多様な働く場の創出と人材マッチングの推進

- 地域のデジタル化を推進し、地域や暮らしをよくする新たなビジネスの創出や既存事業者のイノベーション支援（新形態への変革）に取り組みます。
- デジタル人材の育成確保を進め、IT系企業のオフィス誘致など若者や女性が求める働き場の創出に取り組みます。

拡充 **企業人材確保支援事業** 商工振興課 ☎ 0854-40-1052

市内事業者が、市外からのUターン者を正社員として雇用した際に支給した入社支度金に対して助成を行います。また、市外事業所から再就職(正社員)した際に支給した入社支度金に対しても助成を行います。

【拡充ポイント】 市外事業所からの再就職に対しても助成金の対象とします。



▲事業創出に取り組む事業創出ラボ「SHIFT」



3 若者や女性が住みたくなる環境づくり

- 人権意識の向上やスポーツ・文化の振興を図り、若者や女性がいきいきと心豊かに暮らしやすい環境づくりを進めます。
- 出生率の向上に向けて、若い世代の結婚対策や子育て環境の充実強化を図るとともに、国の動向を踏まえながらさらなる対策強化に向けた検討を進めます。



▲移住者交流会

拡充 **雲南市ふるさと定住推進協議会運営事業** うんなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014

三日市ラボの活用促進やお試し暮らし体験プログラムの実施など雲南市の魅力を活かした移住定住の推進を図ります。積極的な情報発信や声掛けにより移住促進・関係人口拡大に取り組みます。

【拡充ポイント】 三日市ラボの活用促進を図り、移住促進・関係人口拡大に取り組みます。

拡充 **東京23区からの移住支援事業** うんなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014

東京23区から雲南市へ移住し、中小企業へ就職または起業した方やテレワークを行う方などにに対し助成を行います。

【拡充ポイント】 18歳未満の世帯員一人当たりの加算額を1,000千円（従前300千円）に拡充します。

拡充 **移住定住促進事業** うんなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014

移住相談対応やUターン相談会への参加のほか、市民ライター*の積極的な活用、SNSや民間媒体での情報発信の強化などにより移住定住を促進します。

■ ※雲南市での暮らしについて情報発信に協力いただいている市民の方々

【拡充ポイント】 これまでオンラインでの相談対応が中心でしたが、移住イベントへの対面参加や情報発信を強化します。

4 まちを創る人材の育成と還流の促進

- 地域おこし協力隊制度の積極的に活用し、地域の維持や活動を担う人材の獲得に取り組みます。
- 高校卒業後のつながり創出事業の充実強化を図るとともに、地元大学との連携を強化し、市内企業への就職促進を図るなど人材還流に向けた取り組みを一層進めます。
- 「子ども×若者×大人×企業チャレンジ」の取り組みを通じて、まちづくりを担う多様な人材の育成確保を進めます。都市圏で働く雲南市出身の若手社会人を中心としたコミュニティづくりを進め、関係人口の拡大と将来的なUターンにつなげます。



▲雲南コミュニティキャンパス

新規 **地域おこし協力隊活用促進事業** うんなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014
地域の担い手人材の確保に向け、地域おこし協力隊の積極的な導入を進めるため、外部専門家を活用し、導入促進の制度設計や受け入れ体制の整備等を図ります。

新規 **地域おこし協力隊配置事業（木材活用・有害鳥獣対策）** 林業振興課 ☎ 0854-40-1056
木材活用促進および有害鳥獣対策を担う地域おこし協力隊を新たに募集し、配置します。

3. 多胎児養育家庭サポート事業

New



多胎児を養育する家庭にサポーター^{*1}が訪問し、家事・育児のサポートや外出支援を行います。
 ※1:市が行う多胎児養育家庭サポーター講習を修了し、市に登録されている方

対象

- 多胎妊婦
- 3歳未満の多胎児を養育している家庭
- ※事前の申請が必要です。

利用回数・利用時間

- 年間48時間（三つ子は96時間）
- 利用料無料

4. 産前産後訪問サポート事業



産前および産後の時期（妊娠中～3歳に達する年度末）に、一時的に家事や育児援助を必要とする家庭に対し、産前産後サポーター^{*2}が訪問します。

※事前の申請が必要です。 ※2:島根県または市が行う産前産後訪問サポーター講習を修了し、市に登録されている方

対象

- 妊娠中の方
- 出生した日から満3歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子どもを養育している方

利用回数・利用時間・利用にかかるお金

- 1回4時間以内
- 1年度につき40時間まで
- 無料～500円/1時間当たり（所得などにより異なります）

5. 産後ケア事業



産後の心身の不調や育児不安などにより産後ケアを必要とする産婦および生後1歳までの乳児に対して、心身のケアや育児のサポートを行います。

今年度新たに「訪問」を追加しました。 ※事前の申請が必要です。



産後ケア種類	利用施設	利用者負担金	利用期間
ショートステイ（宿泊）	雲南市立病院（生後4ヵ月以内）	一般世帯 3,000円/日 非課税世帯・生活保護世帯 無料	7日以内
デイケア（日帰り）	雲南市立病院（生後4ヵ月以内） 市内助産院	一般世帯 2,000円/日 非課税世帯・生活保護世帯 無料	合わせて7日以内
訪問	市内助産院の助産師が自宅へ訪問	一般世帯 1,000円/回 非課税世帯・生活保護世帯 無料	

利用者の声

- もっと早くから利用すればよかった。
- 子どもが泣いたときは、助産師さんに様子を見てもらえて、すぐそばに誰かがいる安心感がありました。

事業の詳細は、二次元コードから市ホームページを確認していただくか、雲南市母子健康包括支援センターだっこ♪まで問い合わせください。



◀3～5の詳細はこちら（二次元コード）

あなたの子育てを
応援します!

雲南市母子健康包括支援センターだっこ♪



【問】雲南市母子健康包括支援センターだっこ♪（健康推進課内）
☎0854-40-1045

安心して子育てできる環境をめざして、「雲南市母子健康包括支援センターだっこ♪」（健康推進課内）では、妊娠・出産・子育て期に至るまでの切れ目ない支援を行っています。

妊娠出産、子育てに関する不安や悩み、困り事に保健師・母子保健コーディネーター（保健師・助産師）、栄養士などが個別にお話を伺っています。

妊娠中の過ごし方やお子さんの健康や育児のことなど、不安や悩み・困り事は誰もが抱えるものです。心配なことや不安なことなど、ひとりで悩まずどんなことでも気軽に相談してください。医療機関や子育て機関などと一緒に、あなたの子育てを応援します。

このコーナーでは子育てを支援する事業について紹介します。

1. 出産・子育て応援給付金事業・うんなんベビー応援事業



妊娠届の届け出や赤ちゃん訪問後に給付金の支給やプレゼントをお渡しします。



二次元コード

●出産したら..

- 出生届 → 申請により50,000円支給
- 赤ちゃん訪問 → 保健師、母子保健コーディネーターが訪問します

●妊娠したら..

- 妊娠届 → 申請により50,000円支給
- 妊娠8ヵ月 → 妊娠アンケート（希望者は面談もできます（オンライン含む））

母子保健コーディネーター、保健師が産後の見通しや産前産後に利用できるサービスについて紹介しています。

- おめでとう! メッセージカード
- 紙おむつ
- 産前産後訪問サポート事業 無料券（1回分（2時間まで））



2. 多胎妊婦健康診査費用助成

New



多胎妊娠に伴い、通常14回程度の妊婦健診よりも追加で受診した妊婦健診の費用の助成を行います。

※1回につき、上限5,000円（5回まで） ※保険診療分は対象外



二次元コード

森林資源の活用

竹を活用したバイオ炭^{※3}の取り組み

【概要】

- ・農業者も脱炭素に貢献できる取り組み。
- ・農地施用、炭素固定によるJ-クレジット化で副収入につながる。
- ・できた野菜を消費者が購入することにより、消費者も脱炭素に貢献できる。
- ・有機農業、里山整備、鳥獣害対策などにも効果がある。



▲無煙炭化器を使ったバイオ炭製作体験会（吉田町民谷）

無煙炭化器の貸し出し

合同会社グリーンパワーうんなんで無煙炭化器の貸し出しを行っています。

- ・直径1m（軽トラ積載可）×3基（無料）
- ・直径1.5m（軽トラ積載不可）×1基（有料）

詳細は合同会社グリーンパワーうんなんに問い合わせください。

【問】合同会社グリーンパワーうんなん
☎0854-49-8755

※3:バイオ炭とは

木炭や竹炭などのような燃焼しない水準に管理された酸素濃度の下、350℃超の温度で加熱して作られる固形物。木材や竹等に含まれる炭素は、そのままの状態だとやがて分解され、二酸化炭素（CO₂）として大気中に放出されるが、炭化して土壌に埋設すると超長期にわたって炭素が貯留されCO₂削減に貢献することができる。土壌改良資材としてバイオ炭を使用することで、地力が向上するのみならず、温室効果ガスを削減し、気候変動対策に貢献できる。

ごみゼロ社会の実現

生ごみの減量化の取り組み

公益財団法人うんなんコミュニティ財団と一般社団法人ゼロ・ウェイスト・ジャパンとの共催により生ごみの減量化に取り組みました。

資源循環や環境の勉強会	参加者	キエーロコンポスト ^{※4} 製作
24回	延べ433人	81基 (うち体験講座13回開催)

- ・一人1日当たり150gの生ごみを削減
→雲南市の人口に換算すると1年間で約2千トンのごみ削減につながります。



▲小学校での勉強会の様子

※4:キエーロコンポストとは
土中のバクテリアを利用して生ごみを消滅させる木製の容器。

【お知らせ/令和5年度の学習会】

市内団体の方々と連携しながら、環境に関する勉強会やキエーロコンポストの作成ワークショップを開催します。興味関心のある方はぜひ気軽に問い合わせください。

【問】公益財団法人うんなんコミュニティ財団
☎0854-47-7787

人材育成

市は、一般社団法人Green innovation（代表理事 菅原 聡さん）が主催し、次世代を牽引する若手リーダーを育成するGreen Innovator Academy（以下、「GIA」という）に参加しました。

GIAは、令和3年度から開催され、国内外から選抜された学生と企業の若手リーダーや官公庁、自治体の職員が参加し、オンラインと現場体験を組み合わせた約半年間のプログラムです。

令和4年度は、およそ100人が参加し、脱炭素を取り巻く国内外における最先端の知識・知見を身に付けるとともに、各界のリーダーたちと対話し、新規事業立案や政策立案の手法を学びました。

雲南市でフィールドワークを行ったGIA2期生を紹介します



寺田雄飛 さん
神戸大学4年生

GIAの活動を通して雲南市のさまざまな方と関わり、雲南市は「まちとしての包容力」が高いなあと感じました。

私たちはよそから来たほぼ素人の学生ですが、その提案に真剣に耳を傾けてくれる方がとても多かったですし、ヒアリングをお願いするととても丁寧に教えていただけました。

おかげで全く疎外感を感じることはなく、半年前までは名前すら知らなかった雲南市を、第3の故郷のように感じています。

雲南市に関わっていただいたGIA1期生の活動を紹介します

令和4年7月と10月、それぞれ約1ヵ月間、延べ4人の大学生が雲南市に滞在し、公益財団法人うんなんコミュニティ財団と一般社団法人ゼロ・ウェイスト・ジャパンと協力し、ごみの減量化に関する環境学習やキエーロコンポストの製作をサポートしていただきました。



▲地域で活動するGIA1期生

雲南市 脱炭素社会実現 プロジェクト

2050年温室効果ガス排出
実質ゼロをめざして

昨年6月に行った雲南市脱炭素宣言に基づいて、行動していくための具体的な道筋を描くため、令和4年度から2年間で脱炭素社会実現計画の策定に着手しています。

このほど骨子を案としてとりまとめましたが、令和5年度はこれをさらに具体化してとりまとめ、その後本格的に展開していきます。

本号では、雲南市脱炭素社会実現計画骨子（案）の概要に加え、令和4年度から先行して実施しているさまざまな取り組みについて紹介します。

【問】環境政策課 ☎0854-40-1033

雲南市脱炭素社会実現計画骨子(案)の概要

目 標 2050年までに、雲南市における温室効果ガス排出量実質ゼロをめざす。
基本コンセプト

いのち 「生命と神話が息づく 持続可能なまちづくり」

- ① 暮らしの豊かさの向上
- ② 適応力（レジリエンス）の向上
- ③ 地域経済循環の向上

※①～③の柱を、補完性の原則に基づいて展開し、向上していくことによって「生命と神話が息づく 持続可能なまちづくり」を実現していく。



▲骨子の取りまとめのため開催してきた環境会議（コンセプト編）

基本方針

1. 一人ひとりの行動変容と先端技術を活用した産業の成長を基軸に進める。
2. 4つのプロジェクトを掲げ、それぞれに象徴的な取り組みを設ける。

①再生可能エネルギーの推進

- ・最大限の導入と、複合的なエネルギー源の確保に努める。
- ・地産地消による地域経済循環をめざす。

②省エネルギーの推進

- ・公共施設は、新築・改修時に、可能な限りZEB^{※1}化をめざす。
- ・一般住宅は、設計・施工事業者の皆さんと一緒に「快適性と経済性」を訴求し、体感できる機会を設け普及推進していく。
- ・事業所は、既存の省エネ診断も活用し、「コスト低減効果」と「働きやすさ」を訴求し、勉強会や事例紹介などで推進していく。

③森林資源の活用

- ・木造建築、建材利用をより一層推進し、木製品への活用や、薪ストーブ、薪ボイラーの普及を推進する。
- ・竹炭を活用し、土壌改良材として農地施用することにより、J-クレジット^{※2}も適用し、農業振興に活用する。その他の用途も模索していく。

④ごみゼロ社会の実現

生ゴミの減量化、堆肥化やリサイクルを推進し、全国トップクラスのリサイクル率をめざす。

3. 技術革新に対応し、積極的に市内への導入に努める。

※1:ZEBとは

net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）の略語で、エネルギー収支をゼロ以下にする建物。快適な室内環境を実現しながら、建物の断熱化などにより消費するエネルギーを減らし（省エネ）、太陽光発電などによりエネルギーを創ることで（創エネ）、エネルギー消費量を正味でゼロにする。

※2:J-クレジットとは

省エネ設備の導入や森林管理などによる温室効果ガスの排出削減・吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

3/18(土)

100年先も誇れる森づくり 記念植樹



100年先も誇れる森づくり記念植樹を市とNPO 法人さくらおろち(理事長 亀山一敏さん)により さくらおろち湖植樹帯で行い、応募された7組20人が参加しました。

さくらおろち湖周辺では「さくらおろち湖周辺植

栽計画」に基づき、景観保全や植樹による彩りづくりを毎年行っています。参加者は苗木の扱いなどの説明を受けながら、米寿などを記念してササバザクラを植樹しました。



▲植樹の様子



▲参加された皆さん

3/20(月)

株式会社フェリシモおよび 雲南市の連携に関する協定を締結



株式会社フェリシモ(代表取締役社長 矢崎和彦さん)と雲南市とで「連携協定」を締結しました。

この協定はアーティストやクリエイターといったクリエイティブ人材と空き家や耕作放棄地、地域文化などの資源をマッチングし、遊休資源の価値化、活用モデルの創出を図るものです。アーティスト等に地域での学びや創作活動に打ち込める滞在拠点を提供し、クリエイティブ人材の誘致・ネットワーク

化を図るとともに、遊休資源活用による新事業創出、さらには多様な価値観を持つ若者・女性の移住定住に結び付けていくことを期待しています。

また、地域活性化起業人制度を活用して株式会社フェリシモより福住利通さんを派遣していただき、クリエイティブ人材の誘致から資源活用、新たなプロダクト創出までを効果的に推進する仕掛けづくりを図っていきます。



▲調印式の様子

紹介



地域活性化起業人
ソーシャルチャレンジ特命官
ふくすみとしみち
福住利通さん (令和5年3月~)
(株式会社フェリシモ デザイン室室長)

取り組み内容

クリエイティブ人材の誘致から資源活用、新たなプロダクト創出の支援

うんなん日和



まちの話題を
紹介します

雲子ちゃん



3/4(土)

雲南市防災フェア

雲南市防災フェアを三刀屋文化体育館アスパルで開催し、約500人が来場しました。

アスパル駐車場に、自衛隊、警察署、消防署の“働く車”や電気自動車などが展示され、多くの親子が来場し、見学したり実際に座席に座ってみたりして楽しみました。

このほかにも災害時の民生支援体験として自衛隊による炊き出しが行われ、カレー200食が来場者に

配られました。

室内では、応急処置体験の講習などが行われたほか、宮城県の岩沼市総務部防災課の森 俊幸さんによる「東日本大震災時の避難所運営」をテーマとした講演が行われ、続けて雲南市気象防災アドバイザーの堀江安男さんから「防災気象情報」について講演いただきました。



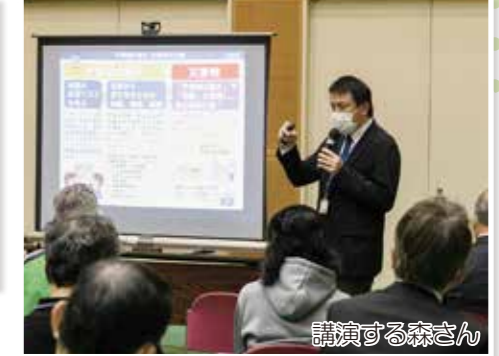
応急手当体験



自衛隊による炊き出し



炊き出しを喫食する来場者



講演する森さん

3/4(土)
・5(日)

一人ひとりが輝くステージ! ラメールミュージカルスクール 2023公演



ラメールミュージカルスクール2023公演「ヘンゼルとグレーテル」が加茂文化ホールラメールで上演されました。

ラメールミュージカルスクールは、本物の舞台を体験するプログラムで、市内・近郊の幼児から高校生までが受講しています。

今年度の演目作品は名作オペラ「ヘンゼルとグレーテル」をもとに作られ、受講生たちは元気いっぱいダンス、清々しい歌声や真剣な演技など1年間の成果を披露し、カーテンコールでは会場から受講生たちに割れんばかりの拍手が送られました。



▲上演の様子



3/26日 映画「咲む」の上映会

全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画「咲む」の上映会が、雲南市聴障者協会と「咲む」雲南上映会実行委員会の主催により古代鉄歌謡館で行われ、140人が来場しました。

上映前には「手話コーナー」があり、来場者は「はじめまして」、「おはよう」、「こんにちは」、「こんばんは」、「ありがとう」のあいさつの手話を学びました。

その後、映画「咲む」が上映され、来場者は作品の鑑賞を通して障がいのある方もない方も、その人らしさを認め合いながら共生できる社会の実現について考える時間を過ごしました。



▲映画を鑑賞する様子



3/21日 祝火

起業型地域おこし協力隊 Seedプラン発表会

起業型地域おこし協力隊Seedプラン発表会を開催し、約40人が参加しました。

市は、市民、事業者などのさまざまな立場の方々との協働により社会課題の解決に取り組んでいます。このたび、新たな仕掛けとして「地域に変化を起こすビジネスプラン」を全国から募集し、4人が一次審査を通過しました。

1次審査通過者は、市内での現地調査を通じて地域や事業者などとの意見交換を行い、ビジネスプランに磨きをかけ、発表会に向けて準備を行ってきました。

この発表会は、雲南市で採用する地域おこし協力隊の選考会を兼ねており、発表者たちは石飛市長をはじめとする選考委員4人、聴講者の前でビジネス

プランを発表し、市内への波及効果などを説明しました。発表後は、選考委員からの事業を行う意義や採算性などの質疑応答があったほか、聴講者と発表者との意見交換が行われました。



▲ビジネスプランを発表する様子



3/26日 ラメールがライブハウスに！雲の音まつり2023

「サウンドライブしまね in 雲南『雲の音まつり2023』」が加茂文化ホールラメールで開催されました。

この公演は、公益信託しまね文化ファンドなどの助成を受け、島根県内各地で開催された「アマチュアミュージックフェスティバル」の一環として行われたもので、サウンドライブしまね雲南会場実行委員会（実行委員長 菅田 茂さん）の主催により行われました。

当日は島根県内で活躍するミュージシャンたち9団体・42人が迫力ある演奏を届けました。

「KIDS&JUNIOR わくわくステージ」では、わくわくドラム教室に参加している児童たちがプロミュージシャンとともにジャズ演奏したほか、ラメールミュージカルスクールの受講生たちが「矢田太郎 with アイアル音楽団」とともに熱唱しました。



▲小中高生がプロとジャズで共演



3/26日 雲南スペシャルチャレンジ実践報告会

中高生や大学生の地域での実践活動や若者の地域課題解決に向けた起業創業を支援する「雲南スペシャルチャレンジ制度（通称スペチャレ）」の実践報告会を雲南市役所で開催し、約70人が参加しました。

実践者たちは取り組みで感じたことや成果を発表し、会場の皆さんからのテーマ、今後の展開などについての質疑応答を通して、取り組み内容の共有、理解を深めました。



▲報告会に参加された皆さん



3/24日 金

交流の拠点がリニューアルオープン!! みとや世代間交流施設「ほほ笑み」リニューアルオープン

みとや世代間交流施設「ほほ笑み」のリニューアルオープン式典が一般社団法人Community Nurse Laboratory およびみとや世代間交流施設「ほほ笑み」運営協議会の主催により開催されました。

みとや世代間交流施設「ほほ笑み」は三刀屋町三刀屋地区にあった書店を、三刀屋地区まちづくり協議会、(株)Community Careが協力して8年前に交流サロンの場として開設されました。現在は、交流サロンのほか、訪問看護ステーションやLIFULFaM雲南の“子連れオフィス”としての利

用、昨年8月からは子どもや地域の方が利用できる“みんなの食堂「ほほ笑み」”が月1回開店するなど、地区の交流の拠点となっています。

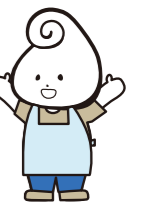
近年では建物の老朽化に加え、高齢者や子育て世代の過ごしやすさが課題となっていたことから改修され、キッチンやトイレなどの水回りも利用しやすくなったほか、新たにイベントやお茶会、会議などに利用できる「ステージ和室」やレンタルオフィスが整備されました。



▲関係者の皆さん



▲併せて開催された見学会の様子





なかばやし いちな
中林 一菜ちゃん (加茂町)
あきのり 明徳さん・みらい 未来さんのお子さん
笑顔がステキないちなちゃん♥
お兄ちゃん、お姉ちゃんといっばい
遊んで元気に大きくなってね★



しばの
芝野アンドシたくみちゃん (大東町)
ともみさん・ペンソんティモシーさんのお子さん
Happy Birthday Dre! にこにこの笑顔が
可愛いすぎなたくみちゃん😊 お姉ちゃんと仲良く
元気に大きくなってね! We love you!

わが家の HOPE

5月で満1歳おめでとう



子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。
雲南市

子育て情報をひとまとめにした
サイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp>
または、下記の二次元コードから



ひきの そうま
引野 想万ちゃん (加茂町)
よしあき 佳昭さん・しんげん 淳子さんのお子さん
想ちゃん、毎日たくさんの幸せをあり
がとう★笑顔いっばい、元気いっばい
に育ってね😊



はらだ ふみか
原田 文架ちゃん (加茂町)
しんぺい 頌平さん・みずき 瑞希さんのお子さん
文架、誕生日おめでとう!
文架の元気な成長をみいんなが願っ
ているよー!

6月で満1歳(令和4年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③保護者の名前(ふりがな)、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**5月10日(水)**までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mail を送られる場合の宛て先
kouhoukoucho @ city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】 広報広聴課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきれいにささまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の連絡をします。投稿後、当該から連絡がないときは問い合わせください。



日本一短い 感謝の手紙 vol. 113

雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課)
☎0854-40-1073

娘へ
毎日泣いたり怒ったりと大
騒ぎだけれど、元気のなが
何よりの幸せ。恥ずかしが
り屋だけれど根性あるよね。
がんばってね♥
お母さんへ
ありがとう。わたしはがん
ばるよ。元気に友だちとも
バトミントンしようね。

お母さんへ
おかあさんへ、いつもりよ
うりつくつくしてくれてありが
とう。いつもわたしは、こ
ころのなかからおうえんし
てるよ。
娘へ
いつもおいしそうにごはん
をたべてくれて、ありがと
う。あなたのおうえんをパ
ワーにして、ごはんをつく
るね。

お母さんへ
はみがきしてとかいわない
と、うごけない人でまい日
いわれててありがたいで
す。
息子へ
じぶんから言われなくて
も、はみがきをしてくれる
日が来るのを楽しみにまっ
ているね。やればできる!!

4/1(土) 雲南市桜まつり 2023 ・2日(日) メインイベント

2月中旬から4月下旬までを雲南市桜まつり期間とし、4月1日(土)、2日(日)の2日間には3年ぶりとなるメインイベントを木次商店街で開催しました。

ステージイベントのほか、雲南市の食の幸が味わえる「雲南食堂」が開かれ、多くの観光客でにぎわいました。



▲雲南食堂



▲斐伊川堤防桜並木のにぎわい



▲ステージイベント



vol.12

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えていきます。今回は雲南探究アワード[※]での高校生の姿などをお知らせします。

※雲南式探究プログラム(自分を知り、地域(他者)から学び、社会(誰か)のために行動することを体感するプログラム)の成果発表の場

大東高校、三刀屋高校、三刀屋高校掛合分校は、3月17日に「雲南探究アワード」と題して、2年生246人が三刀屋文化体育館アスパルに集い、雲南市を舞台に取り組んだ学習成果を発表しました。

各校の生徒が混ざるように12ブースに分かれ、各校の先生のファシリテーションのもと、発表や質疑応答、感じたことなどを記したメッセージカードの交換を通じ、同世代との対話や交流を楽しみながら、学びを深めました。

高校生の声(感想)

- 他校の生徒と交流する数少ない機会になり貴重な経験となった。
- 自分では絶対に発想しないであろうことを実践されていて凄いなと思った。
- 地域パートナーのことはもとより、地域のことについてもより深く知ることができた。
- 今後もこの活動を続けて欲しいという意見をもらって、チームでの頑張りが伝わっているんだと嬉しくなった。



▲ブースでの発表/聴講

教員の声(感想)

- たくさんの方々が、高校生に学びを深めて欲しいと支えてくださっている環境はありがたいことだと、改めて感じました。
- 自分の考えを深め、人を惹きつけられるように伝える力は、これから生きていく上でとても大事な力になります。高校生にはこうした機会をたくさん経験して欲しいと思いました。



▲全体集合写真

【問】キャリア教育政策課 ☎0854-40-1074

令和5年度 雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：大谷 順 ■院長：西 英明 ■統轄副院長：佐野 啓介
 ■副院長：森脇 義弘、瀬島 齊、岩佐 潤二 ■名誉院長：大塚 昭雄 ■特別顧問：服部 修三
 代表電話番号 ☎0854-47-7500、市外局番はいずれも0854

() は兼務 令和5年4月1日現在

部局名	科名	職員名
診療局 局長：(瀬島 齊) 次長：(瀬島 齊)	内科	特別顧問：(服部修三)、診療科部長：三代 剛、三宅仁美、永瀬正樹、医員：大植崇央
	外科	病院事業管理者：大谷 順、副院長：森脇義弘、診療科部長：成田公昌、医長：岸本彩奈、安田幸司、 医員：川上晃樹、内藤聖記
	整形外科	院長：西 英明、副院長：岩佐潤二、診療科部長：伊達宏和、医長：重高智弘
	人工関節センター	副院長：(岩佐潤二)
	小児科	副院長：瀬島 齊、診療科部長：樋口 強
	皮膚科	診療科部長：大藤 聡
	産婦人科	診療科部長：今村加代、医長：佐藤給美
	耳鼻いんこう科	統轄副院長：佐野啓介
	泌尿器科	診療科部長：井上圭太
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄、医長：前木奈津美
	地域ケア科	診療科部長：太田龍一、 医員：西倉 希、毛利直人、天野志保、堀西祐多、内藤祐美、藤森太一、小原潤也 事務局：(勝部琢治)
	眼科	大学医師
	脳神経外科	大学医師
	精神科	大学医師等
	放射線科	大学医師
	麻酔科	診療科部長：佐倉伸一
	歯科口腔外科	診療科部長：小池尚史
	循環器科	大学医師
神経内科	大学医師	
糖尿病科	(診療科部長：三宅仁美)	
血液内科	大学医師	
呼吸器科	代務医師(専門医)	

部局名	科・課名(電話番号)科(課)長名	係名	職員名
看護部 部長：前島里子 次長：西村広江 次長：藤原千登勢	看護機能推進室 室長：(西村広江)	看護機能推進室	係長：(西村広江) 濱村優子、木村千尋、本田 香
	外来看護科 師長：濱田亜希子	外来看護係	副師長：野々村純子、神田 舞 古川紀子、山崎洋子 短時間再任用職員：森山直美、毛利真由美 会計年度任用職員：舟木亜希子、佐藤友美、藤原久美子、辻 佳栄、飛田郁代、岡田有沙、須藤ゆかり、 若槻久美、吉田のみ子、松本尚未、小沼満枝、昌司直子、佐藤美紀、坂本直美、細貝瑞穂、杉原 舞、 佐藤文子、内田和美、渡部三栄、藤原由美子、米原裕子、長妻るり子、瀬尾由美子、小林怜華
	2階病棟看護科 師長：吉岡由美	2階病棟看護係	副師長：林 和美、藤原久美 濱村幾代、荒川あずさ、萬代麻美子、吉田和貴子、横路さつき、渡部佐和子、狩野梨沙、吾郷まゆみ、 江角美雪、毛利有希、藤原里恵、日野 愛、佐藤香澄、足立彩香、昌子彩伽、渡部亜衣、坪倉真奈美、 福岡未菜、岸本未玲、吉岡未峰、鳥谷七海、川上ひかり、藤原寿美子、泉山美幸 会計年度任用職員：渡部由希恵、古居幸代、鳥谷紀子、深田くみ、石原晴美、金山有里子、濱村 睦、 井上美奈子 派遣：加納彩花、永瀬京子
	3階東病棟看護科 師長：小川享子	3階東病棟看護係	副師長：大坂朋子、泉山真也、 富田澄子、安食順子、平野恵美、HAQUOCTUYEN、新田莉菜、高島沙莉奈、石田浩介、佐藤美月、 黒川千尋、内部良子 短時間再任用職員：藤原智恵子
	3階西病棟看護科 師長：鳥谷美世枝	3階西病棟看護係	副師長：坪倉 幸、板垣なおみ 金森みち子、熱田麻沙美、戸谷具美、福智智美、永瀬真由子、青木裕子、原 明美、西尾幸子、丹羽 梓、 高川也美、深田里香、沢津翔太、谷口沙喜、高橋美穂、絵馬裕介、藤原理恵、廣戸愛永、渡部ちひろ、 國須梨菜、岩田玖瑠美、福岡聡平、岡田路子、今岡亜妃、上原紀香、佐藤祐樹、飯塚咲貴、山根夢妃、 山本順子、田本育子 会計年度任用職員：柴田京子、藤本康子、狩野梨奈、伊達真理、深田紗月、今岡春香、内田秀子 派遣：森本美行、吉野玲子
	4階東病棟看護科 師長：深田真季	4階東病棟看護係	副師長：奥 美千子 加藤志保、矢野智江、藤本麻里、白川由香、深田知華、原 未紀、月川麻衣、小川理恵 会計年度任用職員：宇田川京子、川上 智、野々村奈津香、内田美紀、竹内志穂子、森山由理
	4階西病棟看護科 師長：荒砂恵美子	4階西病棟看護係	副師長：秦 亜美、伊藤真弓 和久利知恵、中村真由美、渡部祐美子、川本映子、高橋理恵、谷本真弓、高木 楓、清水晃子、深石友紀、 谷本果歩、若槻広太、伊藤一希、石原紗希子、藤川菜摘、須山絵美、武田千明、細木まひろ、柳下菜央、 杉谷 亘、野々村梨愛、岡田万希奈、松本七海 会計年度任用職員：石田陽子、樋口純美、辻 文香、岡田ゆり子、谷戸ゆかり、柳原明美、小村有里、 松崎松子、川本小百合、上代百合子 派遣：園山雅彦
	4階中央病棟看護科 師長：長妻節美	4階中央病棟看護係	副師長：松浦陽子 為石幸子、高橋みどり、佐々木領子、鶴原悦子、廣澤朋子、陶山恵美子、山田美保、内田直美 会計年度任用職員：上原由紀子、小林孝子、増野美和子、福島美奈子、佐々木純一、佐々木由美子、 新田 学、表 美香、岩間麻央、筒井乙佳、松浦美由紀、菅澤朝貴、杉原ひろみ
	手術室看護科 師長：(藤原千登勢)	手術室看護係	副師長：石橋睦美 栗間優子、伊藤一也、須山絵里子、原 真美、石原鮎子、齋藤裕介、加多納文香、植田結理、糸川真美、 村谷陽一 会計年度任用職員：山本由美、小林幸紀
		透析室看護係	副師長：藤原祐美 成相真紀子、安原久美子、藤原清美

新任医師紹介



麻酔科 診療科部長
さくら しんいち
佐倉 伸一

【資格】麻酔科専門医、集中治療
専門医、日本ペインクリニック
学会認定医、日本区域麻酔
学会認定指導医

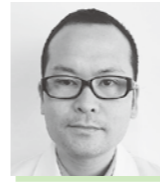
これまで島根大学病院で、麻酔科医として手術麻酔を中心に従事してきました。区域麻酔を利用した周術期疼痛管理が私の得意分野です。これからは雲南市の皆さんの安全で苦痛の少ない周術期医療に貢献したいと思います。



外科 診療科部長
なりた きみまさ
成田 公昌

【資格】外科指導医・専門医

数年前、雲南市立病院で働かせていただいていた。その後、岐阜の病院に勤務していましたが、この度戻ってまいりました。地域の良さを生かしつつ、標準的な医療を心掛けてまいります。よろしくお願いいたします。



整形外科 医長
しげたか ともひろ
重高 智弘

【資格】整形外科専門医

地域の皆さんの運動器疾患における悩みを、少しでも解決できるように、微力ですが尽力してまいります。よろしくお願いいたします。



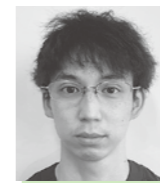
外科 医員
かわかみ こうき
川上 晃樹

島根大学医学部を卒業後、島根県内の病院で修練を積んでまいりました。外科領域で皆さんに貢献できるように精進します。よろしくお願いいたします。



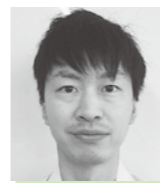
外科 医員
ないとう まさき
内藤 聖記

島根大学医学部を卒業後、今年度で医師5年目になりました。まだ至らない点も多々あると思いますが、患者さんに寄り添う医療を行えるように精進いたします。よろしくお願いいたします。



内科 医員
おおうえ たかひろ
大植 崇央

大阪府にある府中病院よりまいりました。慣れないことばかりですが、少しでも皆さんのお役に立てるように精進したいと思います。よろしくお願いいたします。



地域ケア科 医員
ふじもり たいち
藤森 太一

島根大学医学部在学中から雲南市立病院の魅力に惹かれ、何度も実習・研修で伺わせていただきました。雲南市民の健康寄りのため、精一杯努めますので、よろしくお願いいたします。



地域ケア科 医員
おほら じゅんや
小原 潤也

島根大学医学部を卒業し、松江生協病院で初期研修を行いました。地域に根差す温かい医療を提供できるように、日々精進していきますので、よろしくお願いいたします。

新入職員紹介

2階病棟 看護師
よしおか みほう
吉岡 未峰

今まで経験しなかったことを生かしながら、患者さんに沿った看護を提供できるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

2階病棟 看護師
とや ななみ
鳥谷 七海

地域医療に少しでも貢献できるように日々頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

2階病棟 看護師
かわかみ ひかり
川上 ひかり

患者さんへの感謝・笑顔を忘れずに毎日精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。

3階西病棟 看護師
うえはら のりか
上原 紀香

新しい職場で戸惑うこともたくさんあると思いますが、地域の皆さんに貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

3階西病棟 看護師
さとう ゆうき
佐藤 祐樹

生まれ育った地元雲南市で働けることをうれしく思います。少しでも地域に貢献できるように頑張ります。

3階西病棟 看護師
いづつか さき
飯塚 咲貴

看護師として少しでも地域の皆さんに安心して暮らしていただけるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

3階西病棟 看護師
やまね ゆき
山根 夢妃

生まれ育った雲南市で看護師として働き、地域に貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
すぎたに わたる
杉谷 亘

地域の中核病院の一員として、雲南市の皆さんの支えとなるよう精進していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
ののむら りあ
野々村 梨愛

地元雲南市における地域医療に貢献できるよう、笑顔で精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
おかだ まさな
岡田 万希奈

地元雲南市の地域医療に携われることをとても嬉しく思います。地域の皆さんのお力になれるよう、日々精進し頑張ります。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
まつもと ななみ
松本 七海

地域の皆さんが笑顔で暮らせるように、全力でサポートします。よろしくお願いいたします。

総務課 事務員
こいけ はるか
小池 悠

地域に貢献できる職員をめざし、日々成長していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

総務課 事務員
はら かんた
原 完太

一日でも早く仕事に慣れ、地域貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

経営課 事務員
もりやま ゆうや
森山 優耶

生まれ育った雲南市で働けることをとても嬉しく思います。地域の皆さんのお役に立てよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

栄養管理科 調理師
ふじはら のぶゆき
藤原 信行

地元で働ける喜びを噛みしめながら、地域に貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

栄養管理科 調理師
いまおか さくら
今岡 さくら

早く仕事に慣れて、地域に貢献できるように頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

雲南病院だより

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

令和5年4月1日現在

受付時間、休診日、面会時間に関する情報表

<所在地> 〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1 Tel (0854) 47-7500(代) Fax (0854) 47-7501

診療科ごとの担当医一覧表 (整形外科、皮膚科、脳神経外科、麻酔科、外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、小児科、内科、眼科、精神科、産婦人科、リハビリテーション科、歯科)

- 乳腺外来：外科外来で行っています (予約が必要です)。
○下肢静脈瘤・呼吸器外科外来：毎週火曜日13:30~15:30 (予約が必要です)。



診療・予約等に関する問い合わせは ☎(0854)47-7500(代) まで連絡してください。

部局名、科・課名、係名、職員名に関する情報表 (薬剤科、検査技術科、放射線技術科、リハビリテーション技術科、栄養管理科、総務課、人事係、管財課、経営課、医療安全推進室、感染防止対策室、保健推進課、地域連携室、訪問事業課、キャリアサポート・育成センター、附属掛合診療所)

附属掛合診療所、波多出張診療所 診療担当医一覧表

令和5年4月1日現在

診療科ごとの担当医一覧表 (総合診療科、整形外科、歯科)

- 診療科 総合診療科、整形外科、歯科
○診療時間 8:45~11:00 13:30~15:00
○診療体制 所長 総合診療科 服部修三 (市立病院特別顧問)

令和5年度 雲南市職員採用試験

令和6年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。

前期試験

■ 受付期間：6月2日(金)まで

■ 試験日程および試験会場

第1次試験日：**6月18日(日)** (第2次試験は7月中旬～下旬の予定)

試験会場：雲南市役所 (雲南市木次町里方521-1)

■ 試験区分、受験資格(年齢)など

試験区分	試験の種類	採用予定人員	受験資格(年齢)
一般事務	大学卒業程度試験	若干名	平成元年4月2日～平成14年4月1日生まれ (満22歳～満34歳)
土木	大学卒業程度試験	若干名	平成元年4月2日～平成14年4月1日生まれ (満22歳～満34歳)
建築	短大・高専卒業程度試験	若干名	平成元年4月2日～平成16年4月1日生まれ (満20歳～満34歳)

後期試験(予定)

■ 受付期間：8月上旬～9月上旬

■ 試験日程および試験会場

第1次試験日：**9月17日(日)** (第2次試験は10月中旬～下旬の予定)

試験会場：雲南市役所

■ 試験区分、受験資格(年齢)など：未定

※後期試験の試験日などは変更となる場合があります(試験を実施しない場合もあります)。

実施の有無や詳細は、決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験および職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

■ 問い合わせ先 人事課 ☎ 0854-40-1021

新型コロナウイルス感染症(COVID-19) に関するお知らせ vol.26



※掲載している情報は4月14日現在の情報です。最新の情報は市ホームページや問い合わせ先で確認してください。

国民健康保険
後期高齢者医療保険

新型コロナウイルス感染症による傷病手当金の支給

☎市民生活課 ☎0854-40-1031

国民健康保険または後期高齢者医療制度の被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または発熱などの症状があり感染が疑われる場合に、その療養のために就労することができず、給与などの支払いを受けられなかった方に傷病手当金を支給しています。

適用期間は以下のとおりとなります。

適用期間 令和2年1月1日～令和5年5月7日

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付ける方針が示されたことから、令和5年5月7日をもって傷病手当金の支給対象期間が終了となります。療養期間から2年経過すると申請ができまないので注意してください。

申請や詳細などについては市民生活課または総合センター市民福祉課・市民サポート課に問い合わせください。

国民健康保険
後期高齢者医療保険

新型コロナウイルス感染症による保険料減免

☎税務課 ☎0854-40-1034

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯の保険料の減免については、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付ける方針が示されたことから、令和4年度で終了しました。

詳細は税務課または総合センター市民福祉課・市民サポート課に問い合わせください。

マスクの着用

☎健康推進課 ☎0854-40-1045・人事課 ☎0854-40-1024

国では、3月13日以降のマスクの着用について、個人の判断に委ねることなどを決定しました。

現在、マスクの着用は個人の判断に委ねられますが、高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関受診時や高齢者施設訪問時などは、引き続きマスク着用が推奨されています。また、症状がある方や陽性の方、陽性者の同居家族の方などは外出を控え、やむを得ず外出される場合はマスクの着用をお願いします。

市職員の対応

当分の間、来庁者の皆さんの感染リスクを低減させるため、また職場内での感染拡大による業務停滞を防ぐため、業務時間内はマスクを着用します。ご理解いただきますようお願いいたします。



市内の
チャレンジを
応援して
ください!!

企業チャレンジの新たな取り組み

新スマート物流の構築に向けたドローン配送 および共同配送の実証実験

セイノーホールディングス(株)、(株)エアロネクストおよびKDDIスマートドローン(株)と雲南市で、3月17日・18日に新スマート物流の構築に向けたドローン配送および共同配送の実証実験を行いました。

なぜスマート物流が必要なのでしょう。雲南市は小規模な集落が広く点在しており、商店・飲食店も少なく、地域によっては日常の買い物など生活利便性の維持が求められています。また、運送業界では人手不足や採算性の観点から特に過疎地域における配送維持が課題となりつつあります。

今回使用されたのは物流専用のドローンで、最大5kgの物資を積載し、往復20kmを移動することができます。今回の実証実験では、東京都にいるパイロットのリモート操作により、掛合地区、入間地区、波多地区の間を配達弁当や鯖ずし、お茶などの物資を輸送したほか、現地到着後の配食ボランティアとの連携も確認しました。

地域の方からはドローンを活用した物流の実証実験について「波多地区のはたマーケットから入間地区に届けることができれば、入間地区、そして波多地区にとってもいいこと。一方で、波多にないものを掛合地区から運んでもらえると助かる」と話がありました。また、共同配送の実証実験では、灯油や野菜の集出荷、各社の荷物を仮設の物流拠点に集約し、実装に向けての課題などを検証しました。

今後、物流の最適化をめざし、ラストワンマイルの輸送手段にドローン配送を組み込み、地上輸送とドローン配送を連結、融合する新スマート物流システムの導入により、買い物代行や災害時支援、医薬品配送などを行う仕組みづくりに取り組んでいきます。

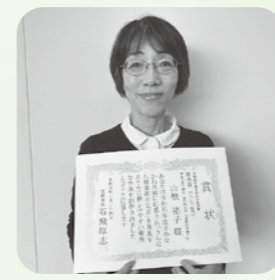


【問い合わせ先】政策推進課 ☎0854-40-1011

令和4年度 まめなかね川柳 受賞者発表

市の特定健診・がん検診などを身近に感じ、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集したところ、78作品の応募がありました。幅広い年代の方から、たくさんの応募をいただきありがとうございました。応募作品の中から健康づくり推進協議会において厳正な審査を行い、入賞作品を決定しましたので発表に合わせ紹介します。

令和4年度川柳テーマ：こころ・休養



コロナ禍も思い伝える「まめなかね？」
木次町 山根 祐子さん (57歳)

コロナ禍で人と人の交流が減った中でも、「まめなかね?」と声を掛けることで、「あなたのことを気に掛けているよ」という思いを伝えられたのではないかと思います。「まめなかね?」の言葉は人と人をつなぐ素敵な言葉だと思ふ。

選考理由

- ・特に気持ちが温かくなるようだった。
- ・気配りが感じられる川柳。

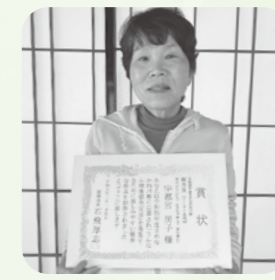


ブラボーに元気をもらい 笑みこぼれ
三刀屋町 加納 由美子さん (67歳)

長引く新型コロナウイルスの流行やいろいろな暗いニュースが多い中、サッカーをよく知らない私でも元気をもらったのが、ワールドカップでした。心も体も「まめ」にしてくれる、笑いをこれからも心掛けたいと思います。

選考理由

- ・日本中が沸いたサッカーの試合を思い起こす。
- ・聞くだけで元気が出るような川柳になっている。



どっこいしょ たまにや休んで 気も楽に
木次町 宇都宮 房子さん (70歳)

頑張り過ぎたり、完璧ばかりを求めてしまうと心も体も疲弊してしまいます。心に余裕を持ちながら生活すれば、自分も周りの人も大切にすることができます。頑張り過ぎている人に、この川柳のように声を掛けてあげたい。

選考理由

- ・どっこいしょの言葉に親しみを感ずる。
- ・リズムが良いと思う。

【優秀賞】(3作品)

優秀賞については、今後の健康づくり活動の普及に活用させていただきます。

今年度のまめなかね川柳のテーマは「歯・口腔の健康」です。「成人健診(検診)のしおり」裏表紙に詳細を掲載していますので、ぜひ日頃の取り組みの様子を川柳にして応募してください。募集は10月2日(月)からです。

国際交流員(CIR)スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

マイストーリーズ My Storys

第17話「桜まつり初出店!」



桜まつりは、楽しかったですか。

とある国際交流員の出店は、見ていただけましたでしょうか。

そう、今年の桜まつりで「American Ring Toss」を出店しました。大人も子どもも輪投げゲームをしながら、英語に触れ合う楽しい機会となりました。

アメリカの「State Fair」というお祭り文化を雲南市桜まつりに来られた方に味わってもらおうと輪投げゲームを企画しました。子ども向けのKids Challengeでは、



▲Kids Challenge



▲Adults Challenge

当たった色の英語での言い方を練習し、大人のAdults Challengeは英語の早口言葉に挑戦していただきました。国際交流員にも意外と難しい早口言葉でしたが、それこそ「楽しい英語」になったと思います。

国際交流員として初めて提案から実施まで成し遂げたイベントで、感謝と達成感でいっぱいです。一緒に遊んでくださった皆さんへの感謝が溢れます。どこでもこの企画はできますので、ぜひ声を掛けてください。

この姿勢から崩れた姿勢を不良姿勢といいますが、その原因は人によってさまざまです。今回はデスクワーク中に気を付けたい不良姿勢の一つを紹介します。



自分の姿勢をチェックしたことはありますか。良い姿勢とは、骨や関節に無理な力がかからず、最も身体に負担が少ない状態であると考えられます。立姿勢の場合左の図のように、「耳」「肩」「太ももの付け根」「膝の皿の後ろ」が「外くるぶしの前側」が一直線になるような姿勢が良い姿勢とされています。

良い姿勢? 悪い姿勢?

不良姿勢の予防には、普段の立姿勢から気を付けるとともに、長時間のデスクワークの際には適度な休憩とストレッチが有効です。研究所では、今後デスクワーク中のできるストレッチをホームページ上で紹介していく予定です。ぜひ楽しみにしてください。

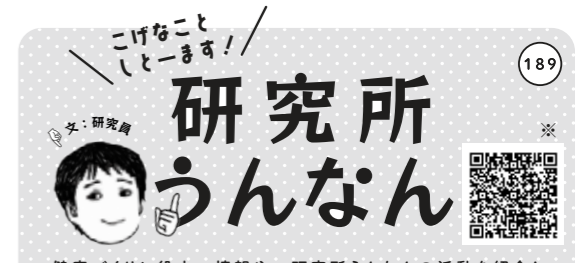


このような姿勢になっていませんか?

デスクワークでは画面を注視するために頭が前に出て、キーボード操作のために両腕が前に出た姿勢になります。この姿勢が長時間続くと、前に出た頭を支えるために首の後ろ側の筋肉は絶えず緊張してしまい、肩コリの原因となるほか、腕を前に出すために肩甲骨が外側に開き背中が丸くなると、背中にハリ感が生じることもあります。また背中が丸くなった状態は頸を引くことが難しくなり、肩コリが慢性化してしまう可能性があります。

デスクワーク中の姿勢に注意

189



健康づくりに役立つ情報や、研究所うんなんの活動を紹介! 身体教育医学研究所うんなん(☎0854-49-9050)

※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。

市役所からのお知らせ

お知らせ

おめでとうございます

令和5年度さくら功労者表彰

- 彰 吾郷 廣幸さん（木次町）
- 遠田 博さん（大東町）

民生委員・児童委員の交代

健康福祉総務課

☎0854-40-1041

令和5年4月1日付けで、次の方が厚生労働大臣から民生委員・児童委員に委嘱されました。

森山 修治さん（掛合町）

【担当区域】

掛合町掛合（川上・井原谷・大向・平岩・平岩団地・穴見谷）

【退任者】

板垣 重夫さん（掛合町）
令和4年12月31日まで

野焼きの禁止

環境政策課

☎0854-40-1033

野焼き（野外焼却）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。野焼きは焼却温度が低いため、燃やすものによってはダイオキシンなどの有害物質が発生し、人の健康や自然環境に影響を与えます。次の場合に行う野焼きは禁止の例外とされていますが、時間帯や風向きなどに注意し、周辺に住んでいる方に十分に配慮してください。

- ① 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる場合
- ② 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な場合
- ③ 風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な場合（とんど祭りなど）
- ④ たき火その他日常生活を営むうえで通常行われる場合

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

環境政策課

☎0854-40-1033

地域のボランティア活動で市道や河川のごみを集めていただいた場合に、事前に届け出ていただくことにより雲南エネルギーセンター、リサイクルプラザまたはいいしクリーンセンターへの持ち込みは無料になります。その手続きは次のとおりです。

- ① ゴミ回収ボランティアの実施は事前に総合センターへ届け出をお願いします。
- ② ボランティア参加者ごみの分別をお願いします。
- ③ 原則、ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込んでください。
- ④ 総合センターから処分場へ事前に連絡しますので、総合センターからの連絡を得て持ち込んでください。



令和5年度慰霊巡拝の実施

市民生活課

☎0854-40-1031

厚生労働省社会・援護局により令和5年度慰霊巡拝が実施されます。派遣地域は、中国東北地方、東部ニューギニア、ミャンマー、硫黄島、フィリピンなどがあります。参加条件や遺族要件など、詳しくは「島根県高齢者福祉課」まで問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県高齢者福祉課

☎0854-22-5240

毎月19日は 食育の日

うんなんの“食育あいうえお”

「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう

食を支える人たちへの感謝と“いただく”ことへの感謝をこめてあいさつをしましょう

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

であって軽微なもの

⑤ 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な場合

※違反した場合・5年以下の懲役または10万円以下の罰金（またはその併科）が科せられる場合があります。

大東・加茂・木次・三刀屋町の皆さんへ

情報システム課

☎0854-40-1101

ケーブルテレビ伝送路工事の実施

雲南市・飯南町事務組合では、令和4年度に引き続き伝送路の光ケーブル更新工事を行います。今年度は、次の対象エリアの引込宅内工事（下記図の①、②）を進める予定です。

【令和5年度整備エリア】

大東町：大東・新庄・田中・金成・飯田・大東下

分：仁和寺・中湯石

加茂町：加茂中

木次町：木次・新市・下熊谷

里方・山方

三刀屋町：三刀屋・下熊谷

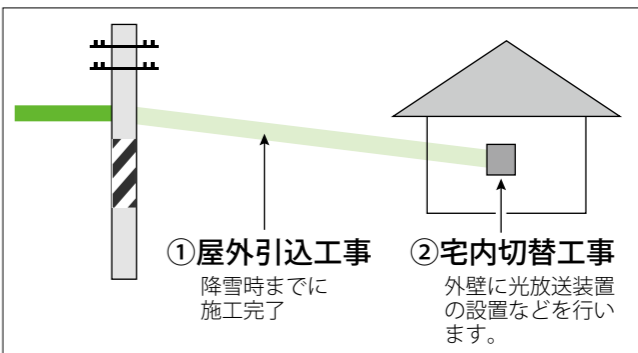
給下

※既存の同軸ケーブル撤去のため、右記以外の市内全域でも屋外作業があります。

【整備時期】

5月上旬から令和6年3月末まで

【整備イメージ】



※右記整備は、ケーブルテレビ加入世帯で、契約中のサービス内容が対象となり、工事に係る費用負担はありません。

【施工業者】

株式会社中電工島根統括支社

☎080-2901-4023

電柱に光ケーブルを張る工事を含まれますので、道路沿線作業が行われます。付近を通行される際など、ご不便をお掛けしますが、ご

「雲南市コウノトリの保護及び共生に関する条例」を制定しました

特別天然記念物コウノトリは、豊かな自然環境の保全や再生のシンボルとなっている鳥です。雲南市では平成29年からコウノトリが営巣を続けています。コウノトリが雲南市に飛来および繁殖しやすいよう保護し、コウノトリが生息できる豊かな自然環境づくりに取り組むことにより、コウノトリと共生する雲南市を継承していくことを目的に、「雲南市コウノトリの保護及び共生に関する条例」を3月23日に施行しました。

市民と行政の責務

市民の皆さんと市でコウノトリの保護、豊かな自然環境づくりに向けて取り組んでいきます。

ともに取り組んでいくこと

●コウノトリとの共生を続けるための取り組み

- ・コウノトリの生息・繁殖を妨げないようにします。
〈例：コウノトリに近づく、大きな音・光（フラッシュ）など〉
- ・豊かな自然環境の保全・再生にご協力ください。
〈例：環境保全型農業の実践、耕作していない水田への水張り、学習会等への参加など〉

●コウノトリの営巣地周辺への立ち入りの規制

- ・コウノトリの営巣地から、半径150mの区域内の立ち入りを規制します。
- ・営巣地周辺の地形に合わせて、周辺道路を規制することがあります。
※区域内に居住・通勤・通学・農業などをされている方や関係者は除きます。

●コウノトリの観察・撮影などをするときの義務

- ・150m以内に近づいてはいけません。
- ・無断で他人の土地に立ち入るなど、迷惑を掛けないようにしてください。
- ・大きな音を立てたり、大声を出すなど、コウノトリが驚く行為は控えてください。
- ・給餌中のコウノトリを意図的に追い払わないでください。
- ・絶対に餌は与えないでください。



【問】 地域振興課 ☎0854-40-1013・文化財課 ☎0854-40-1075

毎月第3日曜日は

うんなん家庭の日

家族で取り組める活動を
市公式のfacebook、LINEアカウントで配信中！

5月21日(日)

社会教育課 ☎0854-40-1073

【問い合わせ先】

雲南市・飯南町事務組合ケーブルテレビ事業部施設課
☎0854-42-5800



〈二次元コード〉

理解・ご協力をお願いします。また、工事施工業者は、雲南市・飯南町事務組合が発行する身分証明書を携行し、事前に連絡した後、訪問します。※詳しい整備エリアや施工状況については、雲南市・飯南町事務組合のホームページでもお知らせしています。

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

5月12日～18日の1週間は「活動強化週間」です。

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「^{さいせい}濟世顧問制度」を始まりとし、100年以上の歴史があります。民生委員・児童委員は、地域住民の皆さんの生活上の困り事や心配事に関する相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」を果たすなど、地域福祉の担い手として地域および住民に密着した活動に取り組まれています。

また、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員は、学校や児童福祉の関係機関と連携した活動に取り組まれています。

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、暮らしを見守る民生委員・児童委員および主任児童委員の取り組みについて一層のご理解ご協力をお願いします。

【問】健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

暮らし・手続き

QRコードを利用して市税の納付ができます！

令和5年度から地方税統一QRコード（eL-QR）^{エル}を利用した納付方法が拡充されます。



コンからインターネットを利用して納付できるシステムです。サイトにアクセスの上、納付書の表面に印刷されている eL 番号を入力するか、eL-QR で読み込むことにより、次のいずれかの方法で、納付することができます。

- クレジットカード払い
 - ※別途手数料がかかります。
- インターネットバンキング
- Pay-easy（ペイジー）
- 口座振替（ダイレクト方式）
 - ※指定できる口座は「地方税ポータルシステム（eLTAX）」で登録済みの口座です（事前に利用者登録しログインが必要です）。

③スマートフォン決済アプリから納付

対応アプリなどの詳細はこちら

[地方税お支払サイト]

➔ <https://www.payment.eltax.lta.go.jp/>



※納期限の過ぎた納付書は、eL-QRを利用した納付はできませんので注意してください。
※口座振替で納付される方については変更はありません。

* QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

【問】税務課 ☎0845-40-1034・債権管理対策課 ☎0854-40-1035

昨年度の所得により、児童手当等を受給できなかった方へ

市民生活課
☎0854-40-1031
昨年度の所得が所得上限額以上であったため児童手当等が受給できなかった方で、今年度の所得が限度額未満となる方は、申請により認定されると児童手当などを受給取ることが出来ます。

原則申請の翌月分から支給されますが、今年度の所得を知った日（住民税額通知等を受け取った日など）の翌日から15日以内に申請すると、令和5年6月分から支給できますので、早めに申請をしてください。年度途中で修正申告をした方も対象となります。所得上限限度額は市ホームページに掲載しています。

【提出先】

市民生活課または各総合センター市民福祉課または市民サポート課



ごみ集積施設整備費補助金

環境政策課
☎0854-40-1033
令和5年度の「ごみ集積施設整備費補助金」の申請を募集します。

【補助対象】
・新規または収集に支障があることから更新しようとするごみ集積施設にかかる設置の経費が1万円以上で、利用する自治会などの世帯が5世帯以上であること（修繕は原則対象になりません）。

【補助金額】
・ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれかが低い方の額（上限10万円）。

【その他】

・過去にこの補助金を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。

・予算額に達し次第終了します。

【申請書提出先】
環境政策課、各総合センター市民福祉課または市民サポート課

軽自動車税種別割などの期限内納付

令和5年度軽自動車税種別割（市税）と自動車税種別割（県税）の納付期限は5月31日(水)です。期限内納付をお願いします。

対象	月割り	納付方法	問い合わせ先
軽自動車 軽二輪、原付自転車、バイク ・トラクター など	なし 4月1日現在の所有者に当該年度分を課税	・口座振替 ・納付書納付 ・ その他キャッシュレス納付 （令和5年度から追加されました） ※納税通知書は5月中旬に送付します。	税務課 ☎0854-40-1034
【キャッシュレス納付】 令和5年度から、地方税統一QRコード（eL-QR）を活用したキャッシュレス納付が可能となりました。詳細は26ページの「QRコードを利用して市税の納付ができます！」に掲載しています。	【納税証明書】 令和5年1月から、軽四輪車の車検時に納税証明書の提示が原則不要になりました。これまで口座振替で納付いただいた方には納税証明書を送付していましたが、令和5年度から四輪車の証明書は送付しません。二輪車の証明書は6月中旬に送付します。		
普通自動車 ・三輪以上の小型自動車 など	あり	・口座振替 ・納付書納付 ・その他キャッシュレス納付 ☆詳細は島根県ホームページに掲載されています。	島根県東部 県民センター ☎0852-32-5629

【問】税務課 ☎0854-40-1034

住まいに関する助成制度

市内の民間賃貸住宅へお住まいをお考えの方へ

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

市内事業所へ通勤している市外在住の方もしくは新婚世帯で、新たに市内の民間住宅に入居する場合に、家賃の一部助成を行います。

助成内容	民間賃貸住宅の居住に要する経費の1/2（上限2万円/月、子育て世帯上限3万円/月） 最大12カ月の補助 市内在住者を含めた新婚世帯も対象
条件など	・市内事業所へ通勤している市外在住者 ・新たに市内事業所へ就職する市外在住者 ・新たに民間賃貸住宅に入居する新婚世帯

住まいのリフォームをお考えの方へ

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

三世代で同居される住宅改修に対して助成を行います。

助成内容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 対象改修費の1/3（上限30万円）
条件など	・子育て世帯を含む三世代以上が同居すること ・県の事業要件で交付決定されたもの ・市内に本社を有する法人または個人事業主の施工によること 市内全域が対象

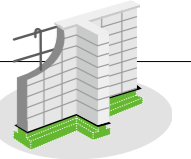
住まいの耐震改修などをお考えの方へ（12月末まで申請を受け付けます）

住宅の耐震化に対して助成を行います。 建築住宅課 ☎0854-40-1065

助成内容	①耐震診断費の90%（上限6万円） ②耐震改修工事費の80%（上限100万円） ③解体工事費の23%（上限40万円）
条件など	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

ブロック塀の安全対策に対して助成を行います。 建築住宅課 ☎0854-40-1065

助成内容	ブロック塀の除却または建て替え工事費（限度額8万円/m）の2/3 （上限26万4千円）
条件など	・通学路に面して設置されたもので安全対策が必要なもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



レッドゾーン等の危険な箇所にお住まいの方へ

住宅の補強に対して助成を行います。 建築住宅課 ☎0854-40-1065

助成内容	①補強設計費の23%（上限10万円） ②補強工事の23%（上限110万円） ③補強に伴う解体工事の23%（上限50万円）
条件など	・レッドゾーン内の住宅であること ・令和6年度事業について10月末までに事前相談を受け付けます

住宅の移転に対して助成を行います。 建築住宅課 ☎0854-40-1065

助成内容	①住宅の建設・購入など（上限465万円） ②土地購入費（上限206万円） ③敷地造成費（上限60万8千円） ④除却費・引っ越し費用など
条件など	・上記①～③については、金融機関から融資を受けた場合の利息返済額が対象 ・レッドゾーン内または勾配が30度以上で高さが2mを超えるがけに近接している住宅であること ・令和6年度事業について10月末までに事前相談を受け付けます

住宅用宅地の購入をお考えの方へ

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

住宅の取得を目的として、宅地を購入する子育て世帯へ購入費の助成を行います。

助成内容	民間住宅地購入に要する経費の1/10（上限100万円）
条件など	・子育て世帯であること ・民間住宅地の購入であること ・所有権移転登記が完了していない土地であること

空き家の改修をお考えの方へ ※令和5年度新設

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

市内へ定住を目的に空き家バンク登録物件を購入し、改修を行う場合に、改修費用を助成します。

助成内容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 対象改修費の1/3（上限30万円）
条件など	・空き家バンク登録物件を購入された方 ・県の事業要件で交付決定されたもの ・市内に本社を有する法人または個人事業主の施工によること

空き家の除却をお考えの方へ（12月末まで申請を受け付けます）

危険な空き家の除却に対して助成を行います。 空き家対策室 ☎0854-40-1066

助成内容	幹線道路や通学路などに面した建築物で、不良住宅と判定された空き家（危険空き家）の、 解体工事費用の一部を助成 【補助率等】 対象工事費の8/10×1/2（上限50万円）
条件など	・事前申請をすること（事前申請後に市が行う調査で「不良住宅」と判定した住宅が補助対象となります） ・主たる構造が木造であるもの ・建物の倒壊により幹線道路や通学路などに影響を及ぼす恐れのあるもの（軒の高さが、 建築物と道路の境界線までの距離を超えているもの） ・市内に本社または営業所を有する法人または個人事業者の施工によること など

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金

子ども家庭支援課（ひとり親）
☎0854-40-1067
市民生活課（ひとり親以外）
☎0854-40-1031

低所得の子育て世帯に対して、児童一人当たり5万円の給付金を支給します。
・市から令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を受給した方・申請不要
・家計急変世帯・要申請

太陽光発電設備補助金

環境政策課
☎0854-40-1033
令和5年度太陽光発電導入促進事業補助金の申請を募集します。住宅用と事業所用が対象です。
今年度は事業採択を申請書提出の先着順ではなく、抽選での事業採択を予定しています。

◆住宅用

補助上限…4キロワット
パナソニックソーラーシステム製造株式会社製の場合、1キロワットあたり4万円で最大16万円補助します。

それ以外の製品の場合は1キロワットあたり3万円で最大12万円補助します。

◆事業所用

補助上限…9・99キロワット
パナソニックソーラーシステム製造株式会社製の場合、1キロワットあたり2万円で最大19万9千円補助します。それ以外の製品の場合は1キロワットあたり1万円で最大9万9千円補助します。

住宅用・事業所用とも補助の条件がありますので、注意してください。

◆蓄電池

新設、または既設の低圧配電線と逆潮流有りで連系している太陽光発電設備と電力系統をつなぐ蓄電池の導入設置費用を補助します。補助単価は、蓄電池設置経費に対して上限10万円です（蓄電池設置経費が10万円以下の場合はその金額）。

受け付けの開始時期などの詳細は、市ホームページに掲載するほか、以下の申請書提出先に問い合わせください。

【申請書提出先】

環境政策課、各総合センター市民福祉課または市民サービス課

農作物鳥獣被害防止 対策事業補助金

林業振興課

☎0854401056

農作物をイノシシなどの鳥獣による被害から守るための、防護柵などの購入・設置に對しその経費の一部を助成します。

【補助対象者】市内で農作物の栽培・収穫を行う方

【補助対象物】今年度購入予定の電気柵・ワイヤーメッシュ・ガルバリウム鋼板・トタン・防鳥ネット・シカネット

【補助率など】

・資材購入費の3分の1以内
・事業費2万円未満は対象外

【事業費上限額】

・個人 10万円
・共同3戸以上・法人40万円
・クマ対策用の電柵 50万円

【その他】

・既設の防護柵を更新される場合は対象外です（※令和3年7月豪雨災害で流出した資材の復旧については対象とします）。

・今年度内に事業を実施されるものに限る

・左記提出書類は購入前に提出してください。

【提出書類】

申請書・計画図・見積書
令和6年1月31日(水)

【申請期限】

墓地の設置、移転、廃止には許可が必要です

環境政策課

☎0854401033

墓地を設置、移転、廃止する場合は、自己所有地や借地であっても雲南市長の許可が必要で

また、墓地の設置には墓地を中心とする半径100メートル以内に住宅や施設などがある場合、その所有者などの同意が必要となるほか、農地法などの許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は法律により懲役または罰金に処ざれることがあります。

このほか、宗教法人などが経営する墓苑に墓地を移転する場合や複数の墓地を一つにまとめる場合にも許可が必要ながあります。

墓地の設置、移転、廃止をされる場合は、最寄りの総合センター市民福祉課、市民サポート課または環境政策課に問い合わせください。

【提出書類】

市内の郵便局でマイナンバーカード申請サポートを実施します

マイナンバーカードの申請を市内郵便局でサポートします。
自宅に申請書がある場合は、申請書を持参のうえ、申請者本人が来局してください（15歳未満の方の申請には保護者が同行してください）。
予約は不要で、申請に係る手数料は無料です。
※申請書が届いていない場合や紛失された場合は、申請書がなくても対応可能です。
※カード受け取りは本人確認が必要なため、雲南市役所で行います。

【持参いただくもの】

- ・個人番号カード交付申請書
- ・本人確認書類（運転免許証、運転経歴証明書、旅券など）

【サポート内容】

- ・申請書作成に関する説明などの支援
- ・無料の写真撮影
- ・申請後スケジュールに関する説明 など

【カードの受け取り】

- ・郵便局での申請から約1ヵ月後に市からカード受け取りのお知らせ（はがき）が届きます。
- ・カードの受け取りは、お住いの総合センター市民福祉課（吉田・掛合は市民サポート課）までお願いします。

【各郵便局での開設期間】

- ・郵便局によって、期間が異なります。下記一覧を確認してください。
9時～17時（土、日、祝日を除く）

	5、7、9、11月、令和6年1、3月	6、8、10、12月、令和6年2月
大東町	出雲大東郵便局、大東久野郵便局	海潮郵便局、幡屋郵便局
加茂町	加茂郵便局	—
木次町	日登郵便局	木次郵便局、温泉郵便局
三刀屋町	鍋山郵便局、飯石郵便局	三刀屋郵便局、出雲中野郵便局
吉田町	吉田郵便局	田井郵便局
掛合町	掛合郵便局、入間郵便局	波多郵便局、多根郵便局

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

森林バイオマス推進 事業補助金

林業振興課

☎0854401056

市内の森林資源の活用促進による森林環境保全、地球温暖化の防止や再生可能エネルギーの普及促進を図るため、次の活動に對し補助金を交付します。

① 市民参加型収集運搬システム林業機械導入事業

【補助対象経費】

・林地残材搬出のために導入する林業機械（チェンソーなど）の購入経費

【補助金額】

・補助対象経費の3分の1（上限10万円）

② 薪ストーブ等導入事業

【補助対象経費】

・薪等を燃料とするストーブやボイラーの本体購入経費

【補助金額】

・補助対象経費の3分の1（上限5万円）

※島根県再生可能エネルギー設備等導入支援事業による上乗せ補助があります。

詳細は林業振興課に問い合わせください。事業の概要や申請書は市ホームページに掲載しています。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

肺炎球菌は肺炎の原因の4分の1を占めます。また、肺炎だけでなく、慢性気道感染症、中耳炎、副鼻腔炎、髄膜炎など重い合併症を引き起こすことがあります。ワクチン接種による予防が必要です。
令和5年度（4月1日～令和6年3月31日）の定期接種を次のとおり実施しています。

【接種対象者】市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

(1) 令和5年度節目年齢該当者

対象者	生年月日	対象者	生年月日
65歳となる方	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日	85歳となる方	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
70歳となる方	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	90歳となる方	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
75歳となる方	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日	95歳となる方	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
80歳となる方	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日	100歳となる方	大正12年4月2日～大正13年4月1日

(2) 60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

※これまでに肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）を接種したことがある方は定期接種の対象とはなりません。

【接種回数】1回（公費接種は1人1回限り）

【接種方法】市と契約している医療機関で接種

※市内接種医療機関は「令和5年度雲南市成人健診のしおり」で確認してください。

※市外にかかりつけの医療機関がある方は問い合わせください。

【自己負担金】3,000円（生活保護を受けている方は無料で接種ができます）

【持参するもの】健康保険証、自己負担金、予診票 ※対象者の方へ予診票を郵送しています。

【接種後の注意点】

※接種後に渡される高齢者肺炎球菌ワクチン接種済証（紫色）で接種履歴を管理してください。

※ワクチンの予防効果は5年以上継続するとされています。5年以内に再接種されると副反応の頻度が高く、症状が強くなる場合がありますので、任意で接種を希望される場合は接種間隔について、かかりつけの医療機関に相談してください。

【新型コロナウイルスワクチンと高齢者肺炎球菌ワクチンの接種間隔】

新型コロナウイルスワクチンの接種前後は、2週間以上空けてから高齢者肺炎球菌ワクチンを接種してください。

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

相談

**6月1日は
人権擁護委員の日**

人権センター
☎0854-42-1767

人権擁護委員制度を知っていますか。全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日（昭和24年6月1日）を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

出雲人権擁護委員協議会と松江地方事務局出雲支局では人権擁護委員の日に合わせ、次のとおり特設人権相談所を開設します。

- 【開設日】6月1日(木)
- 【大東町】
時間 10時から12時まで
場所 大東総合センター
- 【加茂町】
時間 9時から12時まで
場所 加茂総合センター
- 【木次町】
時間 13時から16時まで
場所 木次総合センター
- 【三刀屋町】
時間 13時から16時まで

場所 三刀屋総合センター
【掛合町】
時間 9時から12時まで
場所 掛合まめなセンター
【吉田町】
開設日 5月31日(水)

時間 9時から12時まで
場所 吉田健康福祉センター

毎日の生活の中で、悩み事や困り事はありませんか。相談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談してください。

女性弁護士相談

男女共同参画センター
☎0854-42-1767

法律に関する相談を希望される女性を対象に、女性弁護士による相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守されます。

希望の方は相談日の前日までに電話予約してください。

【相談日時】
5月12日、8月4日、12月1日、令和6年3月1日いずれも金曜日
※時間はいずれも13時30分から15時40分まで、一人につき30分です。

【申し込み先】
☎0854-42-3838
(女性相談専用ダイヤル)

女性相談窓口の紹介

雲南市男女共同参画センターをはじめ次の機関では、女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、気軽に利用してください。

【相談内容例】 夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなど

機関名	相談方法	相談時間	連絡先
雲南市男女共同参画センター (木次町新市3)	面接・電話	8:30~17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0854-42-3838 (女性相談専用ダイヤル)
出雲児童相談所 (出雲市小山町70)	面接・電話	8:30~17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0853-21-8789
島根県女性相談センター (松江市北田町 48-1)	面接	8:30~17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0852-25-8071
	電話	平日 8:30~17:00 土・日 8:30~12:00、13:00~17:00 (祝日・年末年始を除く)	
しまね性暴力被害者 支援センターさひめ	電話	毎週火・木・土曜日 17:30~21:30	☎0852-28-0889
	メール	随時 (すぐに返信できない場合あり)	
性暴力被害者支援センター たんぽぽ (島根県女性相談センター内)	電話	8:30~17:15 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0852-25-3010 (相談専用ダイヤル)
		【夜間休日コールセンターにつながります】 月~金曜日 17:15~8:30 土・日・祝日・年末年始 8:30~8:30	

【問】男女共同参画センター ☎0854-42-1767

募集

令和5年全国戦没者
追悼式の参列者募集

市民生活課
☎0854-40-1031

島根県では、政府主催により実施される「全国戦没者追悼式」式典に島根県遺族代表として参列していただく方を募集しています。

【日時】8月14日(月)から15日(火)まで(1泊2日)(式典は8月15日)

【場所】日本武道館(東京都千代田区)

【申込期限】6月1日(木)

【応募方法】市民生活課において、備え付けの「申込書」で申し込みください。
詳細は問い合わせください。

【問い合わせ先】
島根県高齢者福祉課
☎0852-22-5240

市民生活課
☎0854-40-1031

市営・県営住宅の
入居者募集

建築住宅課
☎0854-40-1065

◆市営住宅など入居者



(二次元コード)

【募集期間】5月8日(月)から5月15日(月)17時締切

【募集団地】5月1日(月)市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。

【決定方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公社定住促進
賃貸住宅
随時募集しています。

【問い合わせ・申し込み先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで
(土・日・祝日を除く)
☎0854-47-7151

イベント情報

第3次雲南市総合計画
策定キックオフ&雲南市
環境フォーラム合同開催

政策推進課
☎0854-40-1011

環境政策課
☎0854-40-1033

第3次雲南市総合計画策定
キックオフおよび雲南市環境
フォーラムを合同開催します。

皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】5月28日(日)13時から
【場所】雲南市役所本庁舎

令和7年3月策定予定の第3次総合計画のキックオフとして、基調講演に龍谷大学深尾昌峰副学長を講師にお迎えします。また、環境フォーラムも同時開催し、地域経済循環、地域づくりをテーマに開催します。

雲南市環境会議
【申し込み先】
☎0854-40-1033

環境政策課
☎0854-40-1033

雲南市環境会議を公益財団法人うんなんコミュニティ財団との共催により開催します。

【日時】5月28日(日)10時から
【場所】雲南市役所本庁舎

【内容】
生ごみの減量化に向けた体験講座を行うほか、活動計測アプリ「SPORBY」を紹介いたします。

体力アップサポート
クラス・前期

産業施設課
☎0854-40-1093

運動に関する正しい知識と

今月の税金

- 固定資産税 (第1期)
- 軽自動車税

納期限は5月31日(水)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

自分に合った運動方法を身に付ける全8回の教室です(血圧、体組成計測定、体力チェックあり)。

【開催日時】
5月8日、15日、22日、29日、
6月12日、19日、26日、7月3日
いずれも月曜日
14時から15時まで(受け付け13時45分から)

【場所】サンワーク木次

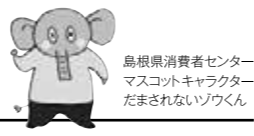
【参加料】5千円(全8回分)

【定員】10人(先着順)

【問い合わせ先】
サンワーク木次
☎0854-42-9090

その他

くらしの消費生活窓口



雲南市消費生活センター!

—市民の皆さんからの相談対応と出前講座を行っています—

市は市民の皆さんが安全で安心して暮らせる地域社会づくりをめざして「雲南市消費生活センター」に消費生活相談員を配置しています。消費生活相談員は、消費者と事業者との間に生じた商品やサービスに関する苦情などについて公正な立場で聴き取り、助言(対処方法のアドバイスや専門機関などの紹介)と必要に応じてあっせん(事業者側と交渉をする)を行い解決や被害防止に努めています。「おかしいな」と思ったなら悩まずに「早めに」、「お金を払う前に」気軽に相談ください。

また、被害が多い架空請求などの悪質商法のトラブルの事例を交えて分かりやすく説明するとともに、市民の皆さんからの消費者問題の苦情を聞き、消費者被害の未然防止を図るために出前講座を行っています。ぜひ、申し込んでください。



出前講座の様子

少しでも疑問や不安を感じた場合や、トラブルがあった場合は、一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センターなど(消費者ホットラインは局番なしの188)に相談しましょう。

相談・問い合わせ・出前講座依頼先 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 FAX0854-40-1039

令和3年7月豪雨災害の復旧状況

(令和5年3月末時点の状況)



令和3年7月の豪雨により、市内では多くの災害が発生しました。現在、道路や河川、農地や農業用施設、人家の裏山など、復旧工事を進めています。今後も早期復旧・復興をめざして工事発注に取り組みますので、市内建設業各社および市民の皆さんのご理解ご協力をお願いします。

公共土木災害復旧事業

(市道や市河川の災害を復旧します)

着手箇所 217/280カ所
うち完成箇所 152カ所

掛合町地内
完成箇所



農地・農業用施設災害復旧事業

(農地・水路・農道・溜池・頭首工の災害を復旧します)

着手箇所 244/539カ所
うち完成箇所 10カ所

木次町地内
完成箇所



林道施設災害復旧事業

(林道の災害を復旧します)

着手箇所 31/47カ所 (9路線)
うち完成箇所 6カ所 (2路線)

大東町地内
完成箇所



林地崩壊防止事業

(住居裏山の崩壊を復旧します)

着手箇所 72/72カ所
うち完成箇所 47カ所

三刀屋町
地内
完成箇所



市内全域の復旧には、まだ数年かかる見込みです。未復旧の箇所の被害が増大するなど、被災箇所の状況変化がありましたら、下記まで連絡してください。

【問い合わせ先】

建設部災害復興チーム (上記の災害を管轄する機関です)
雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1062

※これまで、災害復旧を担当する機関として「公共災害復興チーム」と「農林災害復興チーム」を設置していましたが、令和5年度から建設部内に統合し、「災害復興チーム」となりました。

春の全国交通安全運動

5月11日(木)～5月20日(土)

- ・子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- ・横断歩行者事故などの防止と安全運転意識の向上
- ・自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



【問】くらし安全室 ☎0854-40-1027

「夏季エコスタイル 運動」実施
人事課
☎0854-40-1024
市では環境エネルギー対策の一環として、事務室などの適温化を推進します。
5月1日(月)から10月31日(火)まで、職員は執務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施していただきます。ご理解をお願いします。

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室 (永井隆記念館内)
電話：0854-45-2239
開館時間：9:00～17:00
休館日：毎週月曜日、祝日の翌日

吉田図書室 (吉田交流センター内)
電話：0854-74-0219
開館時間：8:30～17:00
休館日：毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター「陽だまり館」
(掛合交流センター内)
電話：0854-62-0189
開館時間：8:30～17:00
休館日：毎週日・月曜日、祝日

市立図書館の利用案内

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間：10:00～18:00
5月の休館日 毎週月曜日、祝日：3日(水)～5(金) 図書整理日：31日(水)
イベント情報 ☆よみかたりのじかん 18日(木) 14:30～(要予約)
☆チャリンコ紙芝居 21日(日) 10:30～(要予約)
開催方法などが変更になることがあります。詳細は木次図書館まで問い合わせください。



大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間：10:00～18:00
5月の休館日 毎週金曜日、祝日：3日(水)～5(金)、振替休館日：6日(土) 図書整理日：31日(水)

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間：10:00～18:00
5月の休館日 毎週木曜日、祝日：3日(水)～5(金)、振替休館日：6日(土)
図書整理日：31日(水)

新着の本(抄)

新着の本は市立図書館のいずれかにあり、貸し出し中のときは予約(取り寄せを含む)ができます。本の検索には、右記二次元コードの雲南市立図書館ホームページ《蔵書検索》を利用してください。



市立図書館
ホームページ

▼あさのあつこ「神無島のウラ」▼朝井まかて「朝星夜星」▼角田光代「ゆうべの食卓」▼川上未映子「黄色い家」▼寺地はるな「白ゆき紅ばら」▼住野よる「恋とそれとあと全部」▼町田そのこ「あなたはここにいないとも」▼川上佐都「街に躍ねる」▼田丸雅智「憂鬱探偵」▼小野寺史宜「君に光射す」▼富山健二「本所おけら長屋⑩」▼北方謙三「チンギス紀⑬」▼高田在子「あつあつ鴨南蛮そばと桜餅 まんぶく旅籠朝日屋④」▼永井紗耶子「木挽町のあだ討ち」▼伊与原新「オオルリ流星群」▼孤野江名「つぎはぐ、さんかく」▼三浦しをん「好きになってしまいました。」▼群ようこ「たりの生活」▼東直子「レモン石鹸泡立てる」▼養老孟子「ものがわかるということ」▼辻信一「ナマケモノ教授のムダのてつがく」▼牧野富太郎「好きを生きる」▼斎藤幸平「ゼロからの『資本論』」▼高野文子「いずみさん、とっておいてはどうですか」

自転車の交通ルール(自転車安全利用五則)を守りましょう!

～5月は自転車マナーアップ運動期間です～

自転車安全利用
五則

1. 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

4月1日から、
全ての自転車利用者
に対しヘルメットの着用が
努力義務化



くらし安全室 ☎0854-40-1027

INFORMATION

掲載している各種イベント・教室などについて、新型コロナウイルスの感染拡大防止、感染予防のため変更・中止・延期となる可能性があります。開催などの詳細は各問い合わせ先に確認ください。

入間花田植え

ふるさとの農耕文化を伝える花田植え。かすり姿の早乙女が田植えばやしに合わせて田植えを行います。

とき 5月28日(日)

9:45～パレード 10:00～開会行事

ところ 掛合町入間地内(入間交流センター後ろの水田)

○早乙女募集

参加希望の方は入間交流センターまで申し込みください。

○フォトコンテスト開催

当日の写真を対象としたフォトコンテストを開催します。たくさんのお応募をお待ちしています。

【問】入間交流センター ☎0854-62-0403

チャレンジデー2023

5月の最終水曜日(31日)はチャレンジデーです。

日常生活の中で体を動かす楽しさを感じるきっかけづくりに、皆さんの参加をよろしくお願いいたします!

とき 5月31日(水)

0:00～21:00(参加報告締切21:30)

ところ 雲南市内各地

対戦相手: 岡山県赤磐市

(人口43,392人/14回目の参加/前回参加率27.7%)

※雲南市: 人口35,738人/18回目の参加/前回参加率40.9%

※人口はいずれも令和5年1月1日時点

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

【新型コロナワクチン接種】

令和5年春開始接種が始まります

国の計画に基づく令和5年春開始接種を5月8日から8月31日まで行います。

ワクチン接種対策室

【対象者】

初回接種を完了し、前回接種から3ヵ月を経過した

- ①65歳以上の方
- ②5歳以上の基礎疾患を有する方 ※接種券申請必要
- ③医療施設や高齢者福祉施設等に従事される方 ※接種券申請必要

【接種期間】

5月8日(月)から8月31日(木)まで

※上記期間経過後は令和5年秋開始接種が予定されています。

【接種券一体型予診票】

- ①対象者へは市から接種券を4月下旬ごろに郵送しています(以降、順次郵送します)。
- ②今回の接種券から桃色のラインが入ります(今回の接種では、以前の白い接種券は使用できません)。

【接種場所】

- ①集団接種
雲南市立病院第三駐車場特設会場
- ②個別接種
市内実施医療機関

【予約方法】 ※必ず令和5年度接種用(桃色)接種券一体型予診票を用意してください。

- ①集団接種
 - ・インターネット予約
 - ・雲南市ワクチン接種コールセンター
 - ・うなんワクチン接種ネット予約お助け隊
- ②個別接種
 - ・市内実施医療機関の指定する方法
 - ※市ホームページまたは文字放送に掲載しています。

【その他】

次に該当する場合などは、問い合わせください。

- ①初回接種、小児接種、乳幼児接種を希望される方
- ②市へ転入された、基礎疾患を有するようになられたなど、接種券の申請が必要な方

【問い合わせ先】

雲南市ワクチン接種コールセンター ☎0854-40-1098(平日8:30～17:15)

●市報うなん No.222 2023年5月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1029
✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 35,489人 (-117人)

男性 17,127人 (-52人)

女性 18,362人 (-65人)

世帯数 13,595世帯 (+2世帯)

令和5年4月1日現在(先月比)

